



1 ぎふ信長楽市 シンボルマーク決定!

450 プロジェクトでは、岐阜市中心部のにぎわいを形成する商店街や、個々に実施されている市内の**楽市イベント等の統一感**を図り、「**信長公から息づく楽市楽座**」として「**ぎふ信長楽市**」のブランド化を図るためのツールとして、ぎふ信長楽市シンボルマークを公募し応募総数 95 点の中から岐阜市在住の中山雄平さんの作品をシンボルマークとして決定しました。あわせてシンボルマークを付したのぼり旗を作成しました。

発表後 11 月 19、20 日に行われた、BRT トランジットモール交通社会実験/市商連「信長楽市」にて、お披露目しました。

今後、岐阜市の商店街や、商店街が行うイベント等でシンボルマークを付したのぼり旗が登場し、**マークとネーミングを市内外に広めるため楽市イベント等の統一感**を図っていきます。

シンボルマークを付したのぼり旗とシンボルマークは、申請していただくことで貸出やダウンロードをすることが可能です。



▲ **ぎふ信長楽市シンボルマーク**
岐阜市には数多くの商店街が存在しており、各地で多くの楽市イベントが開催されています。このシンボルマークは岐阜市の象徴である織田信長公ゆかりの金華山と岐阜城、その金華山の下で市場(マルシェ)やイベントが開かれている様子を表現しています。

ぎふ信長楽市シンボルマーク

2 岐阜女子大学と連携 信長公と岐阜のつながり再発見事業 学生による取材を行いました!!

5 月から岐阜女子大学と連携して、若い女性の新たな視点から「信長公と岐阜のつながり」を再発見し、その成果を小冊子にまとめ、ブランドツールとして活用していく事業です。

10 月 21 日・28 日に岐阜女子大学の学生がグループに分かれて、信長公に関連するスポットを**取材**しました。

記事の原稿作りのために、信長公居館跡発掘現場や崇福寺、鶴匠、長良川温泉若女将会の方から、信長公と岐阜のつながりについての説明を受けたり、質問するなど取材を行いました。

取材を終え、年内には今までの成果をまとめ上げるとともに、タイトルやデザインを決定します。**来年 2 月末に小冊子として発行するまで残り 3 ヶ月!**完成が楽しみです!



3 岐阜市立女子短期大学と連携 第 3 回 土産品モニター会議 「信長評定」を開催しました!

信長公 450 プロジェクトのプレイベントとして、去る 11 月 9 日に、岐阜市立女子短期大学と連携して『第 3 回 土産品モニター会議「信長評定」』を開催しました。

「信長評定」は既存のお土産品に対して消費者からの「**もっとこうしてほしい**」に応える企画で、織田信長公に献上する岐阜の土産品を家臣役の女子学生が品定めするという設定で、学生約 20 人が岐阜市土産品協会提供のお菓子を評定し、たくさんの意見が出されました。

本事業を通して、市内で販売している**土産品を大切に活用して話題作り**を行うとともに、**商品のブラッシュアップ**に繋がっていきます。

4 信長公いくさめし 1 次(書類)審査終了 12 品が通過し 2 次(実食)審査へ!!

“信長公いくさめし”と題し、試合や試験などの「いくさ」の時に食べる家庭料理や、地元食材を使用して客人をもてなす料理を開発・普及することで、ブランド発信につなげます。先日、1 次(書類)審査が行われ、**応募された 112 品の中から 12 品が選考**され、1 月に開催される**2 次(実食)審査に進む**ことになりました。どんなレシピが選ばれるかお楽しみに!

450 プロジェクト周年期間いよいよ始まる

来年1月1日より450プロジェクト周年期間がスタート!!

1 月は、「岐阜城初日の出」や「戦国無双パネル展」等を開催します



初日の出 (イメージ)



©コーエーテクモゲームス

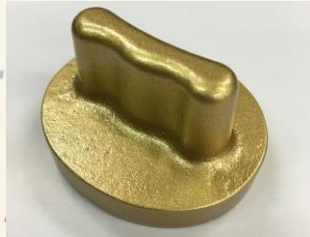
5

オープニングを飾ります!! 『岐阜城 初日の出』

いよいよ周年期間となる 2017 年が始まります。そのオープニングを飾るのは、1月1日(日)の**岐阜城初日の出**です。当日は、岐阜城の早朝開館にあわせて、「信長公おもてなし武将隊」がお出迎えます。また、1月1日～3日までの**岐阜城入場者**の方の中から抽選で、『天下布武の印鑑』を100名様にプレゼントします。

信長公岐阜入城・岐阜命名 450 年の記念となる 2017 年のスタートに、**信長公も見たであろう岐阜城からの初日の出**をご覧ください。

(抽選で当たる『天下布武の印鑑』)



6

「信長公おもてなし武将隊」紹介 - 岐阜城盛り上げ隊 -

岐阜城盛り上げ隊は、岐阜城から岐阜、岐阜から日ノ本が元になればと、自前の甲冑や装束を着用し、2009年2月に発足しました。拠点を置きながら活動する武将隊として日ノ本最初の団体であり、イベントなどを通じて岐阜を宣伝、盛り上げています。

第1、第3日曜日(日)が活動日の基本で、金華山山頂付近で記念撮影や歴史の説明、登山道の案内やゴミ清掃などで、岐阜公園では演劇演武や口上演武、裏演武で盛り上げています。

「信長公おもてなし隊」の任命を受け、日本一、子供達が楽しめる城を目指し、今まで以上に盛り上げていきますので、応援をよろしくお願い致します。



7

“信長公おもてなし武将隊”の活動予定(平成 28 年 12 月)

(岐阜城盛り上げ隊)

・ 4(日)、18(日)の10時～14時頃 [岐阜城、岐阜公園]

(岐阜武将隊 信義徹誠)

・ 4(日)、11日(日)、18日(日)10時～14時頃 [岐阜城、岐阜公園]

(岐阜おもてなし集団 響縁隊)

・ 4(日)、18日(日)10時～15時 [岐阜公園]

8

今後のイベント予定

2017年1月1日(祝)	オープニングイベント 「岐阜城初日の出」	岐阜城
1月7日(土) ～2月5日(日)	メディアコスモス新春美術館 没後40年 熊谷守一展 【冠事業】 http://www.city.gifu.lg.jp/28339.htm	みんなの森 ぎふメディアコスモス
1月9日(祝)	新春ぎふシティマラソン 【冠事業】 http://www.city.gifu.lg.jp/5138.htm	岐阜メモリアルセンターほか
1月9日(祝)	岐阜市消防出初式 【冠事業】 http://www.city.gifu.lg.jp/13442.htm	岐阜市中央青少年会館 多目的広場
1月～3月	戦国無双パネル展	金華山一帯

信長公の嗜み
〜鷹狩〜

信長公が鷹狩を好んで行ったことは良く知られています。当時、戦国大名の多くが鷹匠を抱え、自ら鷹狩を嗜んでいました。鷹狩は、身体鍛錬や領内の検分、戦の模擬訓練などを目的に行われていたようです。

家臣団の子息に鷹遣いを許し、体躯の養成を奨励しており、自ら、長男信忠にも奨励しています。

また、柴田勝家を越前の太守とするにあたり、領内検分の為、鷹狩を行うよう指示したともされています。

信長公には、奥州の伊達輝宗や越後の上杉謙信などから鷹を進上された記録も残されており、140羽もの鷹を保有していた記録も残されています。

信長公は、鷹狩を政治的示威の演出にも用いたとされています。岐阜から京へ上洛する際の行軍に鷹を加えたこともあったようです。

岐阜の地で天下布武を掲げ、勢いを増す信長公の往時の様子が偲ばれます。

岐阜市信長公450プロジェクト実行委員会事務局

(岐阜市企画部信長公450プロジェクト推進課内)

TEL: 058-213-0450 HP: <http://nobunaga450.jp/>

